

①規格外や低未利用品の有効活用

三木町産イチゴを活用した菓子の開発・製造・販売

三木町産のイチゴを活用した菓子(ポルポローネ・クッキー・フィナンシェ・バームクーヘン)の開発・製造・販売を行う。

➤ 連携体

農林漁業者

吉田 光弘(農業)

イチゴの生産・選別を行い、ペーストに加工して供給を行う。

中小企業者

(株)マルシン(飲食料品卸売業)

商品企画ノウハウ、菓子製造設備・ノウハウを活用した商品開発・製造及び販売を行う。

サポート機関等

三木町商工会

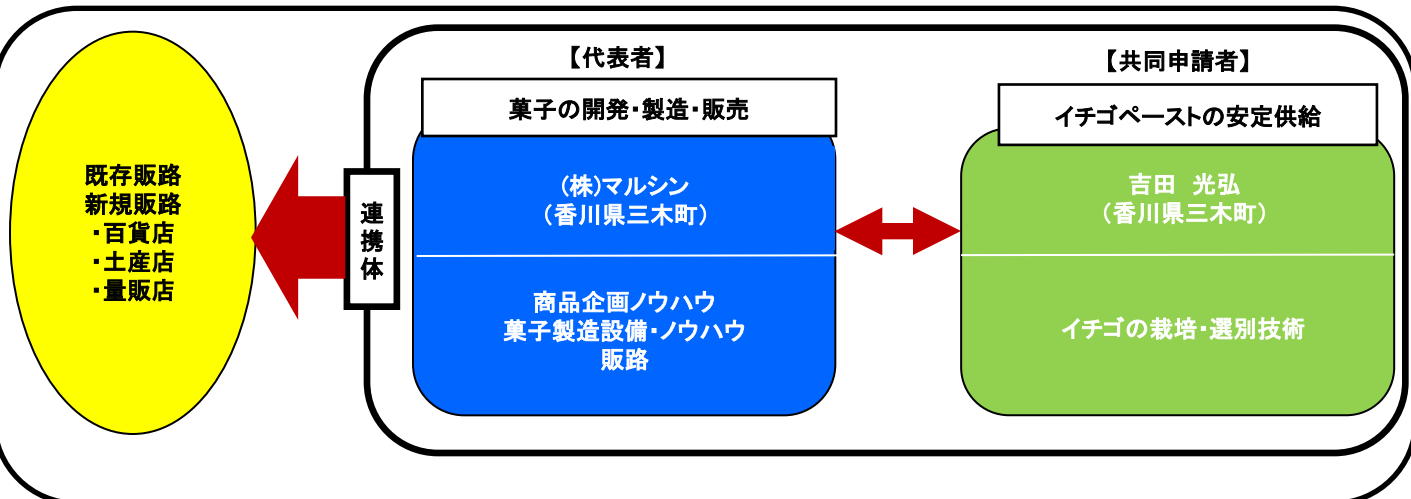
➤ 連携の経緯

(株)マルシンは、菓子や四国の土産品などの卸売販売を行っている。今後の売上増加や新たな販路を拓くため、香川県の食材を使った自社商品の製造を決定した。吉田光弘は、イチゴの収穫量のうち、10%程度は形状やサイズ、傷などの理由から規格外品とされ、畑に埋めるなどの処分を行っている。そこで、規格外品のイチゴを有効活用できないか考えていた。そうした状況のなか、(株)マルシンが吉田光弘にイチゴの活用を相談したところ、規格外品を含めたイチゴの活用を提案され、連携することとなった。



➤ 連携に当たっての課題や工夫等

吉田光弘は、イチゴの生産・選別を行い、イチゴをペーストに加工して供給する。(株)マルシンは、販路に合った商品を企画するとともに、新たに雇用したパティシエを製造責任者とし、商品の開発や製造管理、衛生管理を行い、菓子を製造し販売する。本事業では、規格外品のイチゴも活用することで、製造コストが抑えられることと、三木町産のイチゴをアピールした商品として類似品との差別化を図る。



➤ 連携による効果

農林漁業者

5年で165万円の売上高増加、安定的な収益確保による経営安定

原料供給により安定的な収益確保が図られるなど、経営安定化が期待される。

中小企業者

5年で1,001万円の売上高増加、収益性の改善

菓子の開発・製造・販売により売上の増加と収益性の改善が期待される。

➤ 代表企業等の連絡先

企業等名：株式会社マルシン
 TEL：087-898-8686
 E-mail：miyage@e-marushin.jp

所在地：香川県木田郡三木町平木779-1
 FAX：087-898-7851
 ホームページ：http://www.e-marushin.jp/